

第70回 JIA アーバントリップ 『公共施設の新たな創り方』

—プロポーザル・市民参加型ワークショップ・環境配慮を経て—

見学実施日

2012年11月13日(火)

見学主旨

今回見学対象の3施設は、2011年初めから2012年にかけてオープン仕立ての最新公共施設で、いずれもコンペ・プロポーザル方式による「設計者選定方」と「施設内容意思決定方法としての市民参加型ワークショップによる施設整備」がなされており、当初計画案に対して、エンドユーザーとしての市民要望が設計内容にどのように反映されたか、さらに、現代的建築への需要に対するテーマの一つである省エネ・サステナビリティ・屋上緑化等環境に配慮されたそれぞれの試みについても、設計者である建築家から直接伺うことが実現しました。

見学施設

■ 町田市新庁舎

住所: 東京都町田市森野 2-2-22

竣工: 2012年3月

設計者: 榎 総合計画事務所(建築総括)

花輪構造設計事務所(構造)

総合設備計画(設備)

案内者: 若月幸敏 副所長 / 榎 総合計画事務所

■ 町田市文化施設・和光大学ポプリホール鶴川

住所: 東京都町田市能ヶ谷 1-2-1

竣工: 2012年9月

設計者: 環境デザイン研究所(建築総括)

佐藤淳構造設計事務所(構造)

テクノ工営(設備)

案内者: 齋藤 義 所長 / 環境デザイン研究所

■ 武蔵野プレイス(ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス 境南ふれあい広場公園)

住所: 東京都武蔵野市境南町 2-3

竣工: 2011年1月

設計者: Kwhgアーキテクツ(建築総括)

梅沢建築構造研究所(構造)

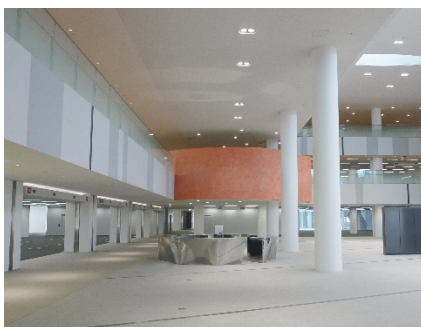
設備計画(設備)

案内者: 比嘉武彦 所長 / Kwhgアーキテクツ

■ 町田市新庁舎



外観ファサード



エントランスホール



屋上庭園

■ 町田市文化施設・和光大学ポプリホール鶴川



外観ファサード



ポプリホール



図書+カフェ 吹抜空間

■ 武蔵野プレイス(ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス 境南ふれあい広場公園)



外観ファサード



閲覧スペースと吹抜



ワークラウンジ

需要者参加方式による施設づくりが当たり前になってきている公共公益施設の設計者の役割は、様々な意見の調整を行うコーディネーター的側面と、その要望を技術的、予算的、そして意匠としてトータルにアーキテクチャリーできるスキルが必要となってきています。

今回見学させて頂いた3施設には、建築の果たすべき社会性、公共性について、施設創りにかかわるすべての人々とともに実現させた「情熱」のようなものが感じられたのは私だけではなかったと思います。

第70回 JIA アーバントリップ コーディネーター 佐藤文人